


英語を楽しく

☆ the Native でなければ理解できない英文紹介

下記の英文と日本語を読んで、なるほどと納得するものはどれくらい？

- | | | |
|-----------------------|--------------|---|
| ① Use your noodle. | 自分で考えなさい | |
| ② That's it. | そうなんだよ。ほんとよね | |
| ③ Hold your horses. | ちょっとまって | ことばは、生活の中
から生まれている
のですね。 |
| ④ Eat up. | どんどん召しあがって | |
| ⑤ How come? | なぜ？ | |
| ⑥ Hold up. | もしもし、その人 |  |
| ⑦ Jump the gun. | フライングする | |
| ⑧ Dream on. | 勝手に言っていないさい | |
| ⑨ Eat your heart out! | 高嶺の花だぞ | |
| ⑩ How could you? | 信じられないわ | |

簡単な文ですからすぐに覚え使ってみようと思われる方もあるでしょうが、おすすめしません。《理由》

言葉は「場所・時」「人間関係・立場」などで使い分けられ人に話されるもの。①から⑩までの言葉には、言った相手に失礼なことになる言葉もあるかもしれませんから。

今回①から⑩まで紹介したのは、英文から「なぜこのような文になったのかを想像することが楽しいのではないかと思ったからです。例えば、

□ Hold your horses.

アメリカでの部開拓時代の乗り物としての馬が使われていましたが、(家の前で)馬を止めたままにしておくことがどこにも行かないことを意味するので、Hold your horses. (馬を確保しておきなさい)が「ちょっとまって」のことになったのかも。



□ Jump the gun. 「銃 (のなる音) を飛び越えろ→銃より先に飛び出せ

→ 銃より先に飛び出すこと→ フライング 英語で flying '空,をとぶこと' と書きますが、何か変ですね。



□ Dream on の「dream」は「を夢みる・夢想する」onは副詞で「しっかり・くっついて」の意、この2つで「しっかり夢を見続けなさい。」が「勝手に言っていないさい。」になったと考えられます。